

市が市民向け天守閣説明会を開催（1月16日）

# 参加者から批判続々

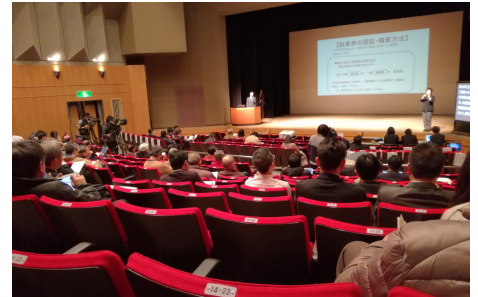
## 「バリアフリーはどうする？」「現天守の耐震化がいい」

名古屋市は16日、2022年完成を目指す名古屋城天守閣木造化計画について市民向けの説明会を始めました。西区で開いた初回には約100人が参加。市と事業を実施する竹中工務店が整備概要を説明しました。「外部内部ともに真実性の高い復元をめざす」とともに「バリアフリーや火災対策・耐震性なども考慮する」との市の説明に対し、参加者からは「どう両立するのか」と質問がされましたが、市は「今後検討する」と答えるのみで解決策は示せませんでした。会場からは「現天守は戦争と復興のシンボル。子孫に伝えたい」「自分のように車椅子を使っている人は入城できるのか。チェアリフトでは他の入場者の通行が制限されないか心配」

### どうする？バリアフリー

天守は地上から48m。最上階の床までは38m。ビルで言えば13階に当たります。障がい者だけでなく、高齢者・子どもさん・健常者でも登るのは大変。バリアフリーと完全な木造復元の両立が困難なことが、天守閣部会でも問題になっています。現天守でエレベーターで最上階まで登れるようにするのがバリアフリー対策としては最善でないでしょうか。

「大阪城はコンクリートのアルカリ化で100年保つ」「市のアンケートでも民意は河村市長提案に反対。なぜ2



022年木造化が民意と言えるのか」などの意見や質問が出され、20分ほど長引きました。

### 説明会・シンポ・パブコメ —ご意見をお寄せ下さい

説明会は今後市内4会場場で24日まで順次実施、28日には河村市長も参加するシンポジウムが開かれます。

また市は天守閣木造復元などを盛り込んだ「特別史跡名古屋城跡保存活用計画（案）」のパブリックコメントも開始（1月16日～2月15日）、今年3月までに策定する方針です。

市民の意見を伝える機会ですので、皆さまぜひご参加の上ご意見をお寄せ下さい。

#### ●「市民向け説明会」（日・場所・時間・人数）

1月18日（木）	港文化小劇場		当日先着300人
1月19日（金）	北文化小劇場	18時30分～20時00分	当日先着250人
1月23日（火）	名東文化小劇場	（開場18時）	当日先着300人
1月24日（水）	南文化小劇場		当日先着350人

内容…市・竹中工務店からの説明、質疑応答

#### ●「シンポジウム」（日・場所・時間・人数）

1月28日（日）	鯉城ホール	10時00分～12時30分 （開場9時45分）	当日先着600人
----------	-------	----------------------------	----------

内容…講演会、市・竹中工務店からの説明、質疑応答、河村市長からの総括

#### ●パブリックコメント

1月16日（火）～2月15日（木） 「特別史跡名古屋城跡保存活用計画（案）」について  
①ご意見、②お名前ご住所などを明記の上、市まで。 詳しくは市のHPから→

